

プレゼンの論点メモ（井堀利宏）

1. 世代間での受益と負担のバランス

復興財源：一時的ショック=>負担の平準化

財政赤字での先送りはある程度妥当

ただし、復興と関係ない支出の増加？

何度も、同様な大災害が生じる？

社会保障財源：恒常的需要、少子高齢化、賦課方式

財政赤字での先送りは望ましくない

経済成長の鈍化、将来世代の所得の低迷

2. 世代間公平に向けての仕組み

政治での若い世代の発言力を高める

世代別選挙区：若い世代ほど投票率が低い

選挙可能な年齢の引き下げ：20歳から18歳へ

子どもの代理投票

財政赤字削減への財政ルール

均衡財政

建設公債

財政自動安定化？